

共生社会ホストタウンをPRする「キャッチコピー」応募用紙

キャッチコピー 20 字以内

その理由（アピールポイント）を 200 字以内で説明してください

お名前 _____ 年齢 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

E メールアドレス _____



応募用紙の提出先

令和2年1月14日(火) 必着

郵送 〒154-8504 世田谷区世田谷 4-21-27
世田谷区 障害福祉部 障害施策推進課 「キャッチコピー募集」 担当あて

FAX 03-5432-3021

持参の場合 世田谷区役所第2庁舎 1F 5番窓口

電子申請 <https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/010/002/index.html>

※電子申請は12月12日(木)より受付開始



電子申請

世田谷区における共生社会ホストタウンをPRするキャッチコピー募集!



そんな区の取組みと「世田谷区における共生社会ホストタウン」を広めるためのキャッチコピーを作ることになりました!

“先導的共生社会ホストタウン”
世田谷区は、
①心のバリアフリーの推進
②ユニバーサルデザインのまちづくり
③障害者スポーツの推進
に取り組んでいます。



説明会 開催決定!

世田谷区在住で現在活躍中のコピーライター魚返 洋平氏を講師にお招きし、キャッチコピーを作るコツをうかがえます!
令和元年 12月12日(木) 19:00~20:00
会場: 希望丘青少年交流センター「アップス」(船橋6-25-1-3F)
申込不要/入場無料 **ぜひご参加ください!**



魚返 洋平氏: (株)電通コピーライター
2003年よりコピーライターとして様々な業種・媒体の企画・制作に携わる。受賞歴はTCC新人賞、朝日広告賞、ACCクラフト賞など。自身の育児休業について綴った著書『男コピーライター、育児をとる。』も発売中。

...そこで!
区内在住・在学・在勤の若い世代のみなさんからのアイデアを大募集します!!

キャッチコピー 20字以内
アピールポイント 200字以内
でご応募ください!



SETAGAYA
Host Town USA

HP



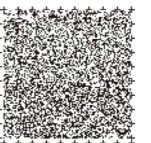
障害福祉部 障害施策推進課 TEL.03-5432-2958 FAX.03-5432-3021

世田谷区 HP ▶ 目次から探す ▶ 福祉・健康 ▶ 障害のある方 ▶ 障害のある方もない方も共に生きる社会に向けて ▶ キャッチコピー募集

令和元年 令和2年
募集期間 **12月1日(日)~1月14日(火)**

募集資格
① 区内在住、在学または在勤の方
② 中学生から39歳までの個人またはグループ

表彰等
最優秀作品1点 表彰状及び金券1万円
優秀作品2点 表彰状及び金券5千円



音声コード

「共生社会ホストタウン」とは、
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたパラリンピアンとの交
流などをきっかけに、共生社会の実現に向けた取組みを推進する自治体のことです。
世田谷区は、都内で初めて米国との「共生社会ホストタウン」として登録される
とともに、2019年10月には「**先導的共生社会ホストタウン**」に認定されました。
「障害のあるなしに関わらず共に生き活きと過ごせる共生社会」を実現するために、



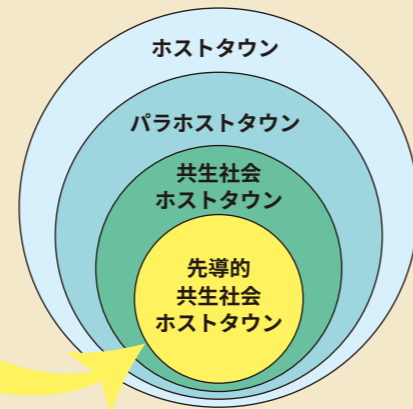
- ①心のバリアフリーの推進
- ②ユニバーサルデザインのまちづくり
- ③障害者スポーツの推進 に取り組んでいます。

「先導的共生社会ホストタウン」世田谷 はじまっています！



米国代表パラリンピアンのみなさん
との交流がはじまっています

共生社会ホストタウンのうち、先導的・先進的
なユニバーサルデザインの街づくりと心のバリア
フリーに取り組む自治体が、「先導的共生社会
ホストタウン」として認定されます。
認定をうけた世田谷区は、**共生社会の実現を「レ
ガシー（後世に残る実績）」として将来につなげ
ていくための取組み**を、スポーツ交流・まちの
整備・シンポジウムなどのイベントを通じて、
さらに進めています。



下高井戸商店街を
まち歩き

心のバリアフリー の推進

車いすラグビーの米国代表パラリン
ピアンを招いて、交流を深めるイベン
トを開催しました。商店街を「**まち
歩き**」しながらの交流の後、シンポ
ジウムでは、**日大の学生や商店街の
みなさん**、ラグビー元日本代表主将
の廣瀬俊朗さんも飛び入り参加して、
イベントを盛り上げてくれました。



シンポジウムの様子

障害者スポーツの 推進

「**ボッチャ世田谷カップ**」を開催
しました。
小・中学校や町会・自治会、障害者
施設、アメリカチーム、民間企業な
どの、**障害の有無に関わらない**
多様な16チームが参加しました。
その他、障害者スポーツに触れる機
会を拡充し、障害者スポーツの普及
啓発を実施しています。



ボッチャ世田谷カップの様子

ユニバーサルデザイン のまちづくり

障害のある方と一緒に区民参加で策定した
サイン整備計画に基づき、馬事公苑から
最寄り駅5駅（千歳船橋駅、経堂駅、上町駅、
桜新町駅、用賀駅）までのルート上の**サ
イン整備**や段差解消、資格障害者誘導
ブロックの点検・改修を実施してい
ます。また、馬事公苑外周道路の一部の
電線類地中化工事を実施中です。



みんなで整備計画したサイン

「世田谷区共生社会ホストタウン」の理念を広めるPRのために 一緒に「キャッチコピー」を考えてください！



世田谷区がアメリカ合衆国の共生社会ホストタウンであることを、より多く
の区民が知り、関心を促すため、柔軟な発想を持つ若い世代を対象として、
世田谷区共生社会ホストタウンPR「キャッチコピー」の公募を実施します。

募集要項

① 優秀作品の主な用途

- 区ホームページ・区のお知らせ等における広報活動での活用
- キャッチコピーを活用したポスター・リーフレット等啓発物の作成など

説明会を開催します！

※ 詳細はHPをご覧ください

世田谷区在住で現在活躍中のコピーライター**魚返 洋平氏**を
講師にお招きし、キャッチコピーを作るコツをうかがいます！
日時：令和元年12月12日(※) 19:00~20:00
会場：希望丘青少年交流センター「アップス」(船橋6-25-1-3F)
申込不要／入場無料 **ぜひご参加ください！**



魚返洋平氏：(株)電通 コピーライター
2003年よりコピーライターとして様々な業種・媒体の企画・
制作に携わる。受賞歴はTCC新人賞、朝日広告賞、ACCクラ
フト賞など。自身の育児休業について綴った著書『男コピー
ライター、育休をとる。』も発売中。

② 応募資格

- 応募日時点で、次の要件を全て満たすこととします。
- 世田谷区内に在住、在学または在勤であること
 - 中学生から39歳までの個人またはグループであること

③ 世田谷区が応募作品に求める内容

区がアメリカ合衆国の共生社会ホストタウンであることを
知らない方に向けて、関心を促すPRをするために、以下
の内容を全て満たすこととします。

- 覚えやすく、親しみやすいキャッチコピーであること
- 区の共生社会ホストタウンの取組み内容をイメージしやすく、興味を持ってもらえるようなキャッチコピーであること

④ 応募作品の著作権

- (1) 応募作品は、未発表かつ自作(オリジナル)のものであり、第三者の著作権等の権利を侵害していないものに限りま
- (2) 最優秀作品及び優秀作品として受賞した応募作品の知的財産権等一切の権利は、区に帰属し、応募代表者は、名称を利用し
た区の様々活動に異議を申し立ててはならないことをご承願します。

⑤ 応募条件

- (1) 応募作品の数は、1個人または1グループにつき、1点とします。
- (2) 応募作品は20字以内とし、その理由(アピールポイント)を200字以内で説明してください。
- (3) 「③ 世田谷区が応募作品に求める内容」を満たす内容であることとします。
- (4) 応募代表者の個人情報の取り扱いについては、応募作品の審査及び発表の範囲内においてのみ利用し、ご本人の同意がある場
合を除き、第三者に提供することはありません。なお、最優秀作品及び優秀作品の氏名及び理由(アピールポイント)は公表
させていただきます。

⑥ 選考方法

- (1) 選考の流れ
 - 応募用紙に必要事項を記載し、区の指定先に郵送、FAX、電子メールまたは持参により、提出してください。
 - 応募期間は、令和元年12月1日から令和2年1月14日まで(必着)とします。
 - 結果発表は、令和2年3月上旬(予定)に、最優秀作品及び優秀作品の応募代表者へ結果を通知するとともに、世田谷区ホームペ
ージで公開します。
 - 提出された応募作品の返却は行いません。
 - 応募作品の制作費及び通信費、送料など一切の経費は、応募代表者が負担するものとします。
 - 上記②～⑤の要件を満たさない又は選考過程で満たさなくなった作品は、応募作品から除外します。
- (2) 選考方法について
 - 応募作品については、公平公正な選考を実施するため、「③ 世田谷区が応募作品に求める内容」を満たしているかの観点から、
外部委員を含めた選定委員会を設けて審査を行った上で選考します(予定)。
 - (3) 優秀作品の取扱いについて
 - 最優秀作品(1本)には賞状及び副賞金券(区内共通商品券)1万円分、
優秀作品(2本)には賞状及び副賞金券(区内共通商品券)5千円分を応募代表者に贈呈します。
 - 応募作品は原案としての募集であり、事前に連絡した上で、区において一部補正する場合があります。

⑦ 担当部課

世田谷区障害福祉部障害施策推進課計画担当
電話：03-5432-2958(直通) FAX：03-5432-3021